



平成20年度CSI委託事業報告交流会成果報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-08-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/6350

大阪府立大学学術情報リポジトリ

OPERA: Osaka Prefecture University Education and Research Archives

平成21年4月1日 正式公開

<http://repository.osakafu-u.ac.jp/dspace/>



平成20年度 事業概要

<平成20年>

- 3月 教員によるワーキンググループを立ち上げ
- 4月 事務体制スタート
- 7月 23日～25日
NII学術ポータル担当者研修を受講
- 10月 理事・役員にリポジトリの意義及び国内での状況などについて学術情報課より説明
大阪府立大学学術情報リポジトリ運営委員会内規施行
29日～30日
DRF/ShaRe地域ワークショップ(広島)に参加
- 11月 大阪府立大学学術情報リポジトリ運営委員会を立ち上げ
- 12月 リポジトリシステム調達
NIIにCiNi掲載データ提供依頼
- 4日
機関リポジトリ講演会
筑波大学 逸村教授「機関リポジトリの目指すもの」
- 4日～平成21年1月9日
愛称募集「OPERA」に決定

<平成21年>

- 1月 教員向け説明会(～3月)
開催: 10回/参加者計: 401名
19日～20日
DRF地域ワークショップ(近畿地区) DRF-Senriで事例報告
- 2月 28日
試験公開
- 4月 1日
正式公開
「大阪府立大学学術情報リポジトリ運用指針」施行
大学ホームページにバナーを設置

opera 大阪府立大学 学術情報リポジトリ

Osaka Prefecture University Repository >

大阪府立大学学術情報リポジトリ OPERA

大阪府立大学学術情報リポジトリは、大阪府立大学で生産された教育研究成果等を電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて国内外へ発信するためのものです。

2009.4.1 大阪府立大学学術情報リポジトリ 公開開始

検索

検索語を入力して、検索ボタンをクリックしてください。

このリポジトリのコミュニティ

コレクションを閲覧するコミュニティを閲覧してください。

大阪府立大学 [1595]

大阪府立大学本部 [760]

期間	閲覧	ダウンロード
2009年2月	137	51
2009年3月	1109	232
2009年4月	4512	3285
2009年5月	12650	7387
2009年6月	19105	10554

コンテンツの登録について

大阪府立大学研究者の著された学術論文、学会発表資料などを本学資料として大切に保存するとともに、ウェブ公開によりその可能性を高める。

■ コンテンツ登録の流れ

教員 → 図書館 → リポジトリ

電子メール
申請書
著作権
+PDF化
+メタデータ付与
+リポジトリに登録

■ 著作権について

登録を希望された論文については、以下の著作権の扱いに同意されたものとします。

- 学術研究成果がリポジトリに登録された後も、著作権は著作権者の元に留保されます。
- 著者は、大阪府立大学に対し、次の3点について承諾/同意していただきます。
 - 当該学術研究成果を複製し、リポジトリに格納すること。
 - ネットワークを通じて10の複製を不特定多数に無料で公開すること。
 - 保存及び利用可能性の維持のため、複製・媒体変換を行うこと。
- 共有論文の場合は、全ての共著者から、上記の3点の承諾/同意を頂く必要があります。

■ コンテンツ優先権・問合せ先

論文等の登録・公開を希望される方は、学術情報センター図書館リポジトリ担当までご相談ください。コンテンツは図書館で登録いたしますが、いただいたコンテンツが出版社等との権利関係・著作権上の問題がないか調査した上で登録、公開します。

学術情報センター図書館リポジトリ担当 (内2186, 2188 repo@osakafu-u.ac.jp)

教員向け説明会 配布資料



筑波大学 逸村教授 講演会
「機関リポジトリの目指すもの」

Senriの道も一歩から
-大阪府立大学の場合-

大阪府立大学
学術情報センター図書館
高崎 秀美

広報物



DRF-Senri 事例報告